

JDSF 東北ブロック競技会の開催ルール 2026

○ ブロックランキンギ戦の本部開催申請前のブロック確認

ブロックランキンギ戦を実施する競技会は、本部開催申請前に東北ブロック運営委員長と東北ブロック競技部長に開催要綱/シラバス（公開前レビューのPDF）を提出し、ブロックランキンギ戦（一般、シII、III、IV、V）の記載事項の確認を得ること。確認をした開催要綱にはブロックが確認した番号を発行するので、その開催要綱の注意事項の最初の一行目に次の『』の確認番号を記載したものを本部申請すること。なお、該当する競技会のシステム上での開催要綱作成の際には、あらかじめ注意事項の一行目に『』を記載しておくことをお勧めします。（2024.02.03 ブロック会議決定、7月開催の競技会から実施する）

『この競技会は東北ブロックが承認する東北ブロックランキンギ戦を実施する競技会です。ブロック承認番号●●●●●●●』

なお、開催事務局では開催要綱（シラバス）作成時にブロックランキンギ戦が公開競技日程表と整合が取れているか必ず確認して下さい。また、シラバス作成にあたっては2024年3月28日発の東北ブロック通達240001号の通り、注意すること。

○ 競技会開催日程表について

競技会開催日程表はその開催予定ごとに開催日、開催場所、開催区分が公表されているので、内容に変更が生じたときは、速やかに東北ブロック競技部長へ変更の申し出を行うものとする。東北ブロック競技部長よりJDSF競技部長へ競技日程修正の報告を行った後、開催申請を行うこと。競技会開催日程表の変更を行わず開催申請を行った場合は、本部公認されないので留意されたい。

○ 競技会区分の開催権限と開催数について

JDSF A級戦及びB級戦の開催権限はブロックにある。A級戦の開催は競技会の開催数が、グランプリ大会、ブロック大会等を除き4回以上の計画がある県は、そのうちの1回はA級戦の開催は認めない。（2022年6月18日ブロック運営委員会確認事項）B～D級戦の開催回数の調整は行わない。（2013年2月2日のブロック運営委員会決定事項）

○ ブロックランキンギ戦の開催回数と他区分との関係

一般戦東北ブロックランキンギ戦の開催は、各県1回開催することが出来る。持ち回りで開催する東北ブロック選手権大会を開催した場合でも可。県独自競技会のオープン戦を一般戦東北ブロックランキンギ戦にできる。

年齢別東北ブロックランキンギ戦の開催は、当面、ブロック調整は行わない。なお、年齢別東北ブロックランキンギ戦規程を改訂（2024改定案（2024.06.29）版）しているので出場資格には注意されたい。また、年齢別東北ブロックランキンギ戦はMA級、GA級等と併催はできないとしていたが、これを撤廃する（2019年10月12日年齢別ランキンギ戦規程改定による）。この東北ブロックランキンギ戦規程の改訂により、出場年齢資格が、いままでの合計年齢から、JDSF競技規則と同様の出場年齢資格となる。このため、昇降級を対象として行うA級戦に併催して実施する事が可能となります。その場合の競技日程表への記載は、年齢別のA級戦に「1」を記載のうえ、再掲として東北ブロックランキンギ戦の欄にも「1」を記さなければなりません。もちろん昇降級なしでも実施できます。

○ その他の区分の開催

MA、GA級戦等を開催する場合は、同じ年齢別Dor C級戦の開催を必須とするとしていたが、2020年より撤廃する。（2019.10.12東北ブロック申合わせ事項）

○ 同一部門に異なるリーダー・パートナーと出場する件（競技規則第14条第1項の3）

「同一競技会の同一部門においては、異なる組相手と複数の競技区分に出場することはできない。ただし、ニアバーソンが認めた場合はその限りでない。」については、競技会活性化に向けた当面のブロック対応として、エントリー拡大推進の観点からブロックとして容認する。……2010年5月29日 ブロック運営会議

○ 前後期東北ブロック選手権大会で開催しなければならない区分

全日本ダンススポーツ統一級……A級、B級 ※A級戦はブロックランキンギ戦対象、及び三笠宮杯全日本の選考競技とする。
年齢別東北ブロックランキンギ戦……全区分（II、III、IVのSt・La、VのSt）
プレジュニア区分（普及区分）……開催の努力目標。（結果的に締切後未実施でも可）

○ 前後期東北ブロック選手権大会のエントリー手続き料について

ブロック大会の一般A級戦のブロック選手権戦は6,000円、他の区分は5,500円を目安とし、上限額は撤廃する。（2024年10月5日ブロック会議で決定）2002年より前年度一般戦ランキンギ戦上位6位までの選手の翌年のブロック選手権区分へのエントリー手続き料は無料（返金）としていたが、2024年度より廃止する。併せて、東北ブロック選抜の三笠宮杯全日本選手権出場選手へのエントリー手続き料相当額の補助についても廃止とする。（2023年9月30日ブロック会議で決定）

○ 前後期東北ブロック選手権大会の出店料と広告料について

ブロック選手権大会における出店料と広告料は以下のとおりとする。
出店料20,000円。広告料A4版 1枚 20,000円、1/2枚 10,000円、1/4枚 5,000円。
チラシ折込料 A4版 1枚につき 10,000円。

ブロック大会開催順			
年	前 期	後 期	備考
2024	福島	秋田	
2025	岩手	山形	
<u>2026</u>	<u>福島</u>	<u>青森</u>	
2027	秋田	山形	
2028	福島	岩手	

Gp等の全国大会主催の場合は実施調整を行う。
宮城県はGpを毎年実施しているので実施しない。
前期と後期の交換は主管県協議で可。
状況に応じて共同開催を可

○ ブロックランキンギ戦の獲得ポイント

前後期のブロック選手権大会で行われる一般戦及び年齢別戦の優勝者が獲得するポイントは80点、他の競技会のポイントは70点とする。

○ 開催要項に記すべき注意点（東北ブロック申し合わせ事項）

東北ブロックランキンギにかかる区分の注意事項として対象者について「選手未登録・東北ブロック所属以外（パートナー含む）の選手は対象外」、又は「リーダー・パートナーとも東北ブロック所属選手」と記載すること。

また、Youtube配信する競技会はシラバスに『競技会の模様をYouTube配信しますので、ご自身の競技状況が配信されることを了承の上お申し込みください』と注意事項に記載すること。

○ エントリー報告

競技会を開催した場合は、本部報告とは別に2週間以内に所定の様式にてエントリー報告を東北ブロック・みちのく会に報告すること。
最新版様式（2025.11.07版納付免除）提出はPDFに変換せずエクセルファイルのままで。なお2025年度も賦課金は免除の予定。

○ 前年実績によるA級戦5名の審判員で可の東北ブロック特例運用は、別途過年度エントリー実績で検討する。